








SDGs宣言書

私たちは、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

〈宣言日・変更日〉 令和元年11月18日

事業所・団体としての2030年の（または中長期的な）あるべき姿		
「共生（ともいき）」の精神の下、エネルギーを通じて、持続可能な地域社会の実現に貢献する。		
事業所・団体としてのねらい、特徴的な活動		
エネルギーの地産地消		
各目標に関連する取組内容		
ゴール	これまでの取組	来年度の取組目標
	清掃工場見学者（市内小学4年生）50名、市職員140名に対し、各1回ずつ環境教育を実施した。	清掃工場見学コース内の事業紹介ブースにて、市内全校の小学4年生児童5,400人に対し、静岡市エネルギーの地産地消について説明実施予定。
	清掃工場余剰電力の活用と、市内小中学校80校に設置した蓄電池により、エネルギー地産率の向上に寄与した(2018年度：50.2%)。	2020年4月より買取を開始する市民の卒FIT電力を活用し、静岡市有施設のエネルギー地産率51.2%を目指す。
	蓄電池設備の導入・制御により、高度なエネルギーマネジメントシステムを官民連携で構築した。 (蓄電池設置工事などに伴う経済波及効果)	卒FIT対象家庭に対し、家庭用蓄電池の導入を促進する。 市内対象件数：4,700件(2020年度)
	80台の蓄電池に防災用電力を常時20%、計160kWh確保し、発災時避難者へ電力が供給できる体制を整えた。	発災時に避難所を設営する地区支部員に対して使用方法のレクチャーを行う（市主催の研修に参加し、各区1回、計3回、60人に対し実施予定）。
		静岡市内に設置済みの自社太陽光発電設備10施設2,281kWの電力を静岡市有施設に供給し、さらなるエネルギーの地産率向上を図る。
	森林環境アドプト事業に協賛することにより、森林による二酸化炭素の吸収等、地球温暖化対策を目的とした森林整備に貢献している。	静岡市葵区井川地区において、約30～45haの森林整備を行う（事業期間2018～2020年度）
		2020年4月より買取を開始する市民の卒FIT電力を活用し、さらなるエネルギーの地産率向上を図る。

(記載上の注意)

- 1 取組は3～5つの目標に関する取組を記載してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 目標はなるべく定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。

事業所・団体名称	鈴与商事株式会社 (本社が届け出る場合はその事業所の数 16)	
業種	7. 卸売・小売業	
代表者 職・氏名	職名	代表取締役社長
	氏名	加藤 正博
所在地	〒420-0859 静岡市葵区栄町1番地3	
URL	https://www.suzuyoshoji.co.jp/	
従業員（構成員）数	男性 <u> 398 </u> 人 女性 <u> 118 </u> 人 計 <u> 516 </u> 人	